



# 日本ペットサミット

どうぶつ達と共に暮らす幸せな社会をつくる会

<ニュースリリース No.5>

2016年9月7日

10月6日(木), 東大で第4回例会を開催

## テーマ「ヒトとの共生を可能とするイヌの特殊な進化」

日本ペットサミット(略称: J-PETS 西村亮平会長〈東京大学大学院教授 農学生命科学研究科獣医外科学教室〉)は、どうぶつ達と共に暮らす社会をつくるために尽力されている団体や個人の活動を盛り上げていただくために年数回の例会を開催しております。

今回は、菊水健史先生(麻布大学 獣医学部 動物応用科学科 伴侶動物学研究室 教授)をお招きして、ヒトとの共生を可能とするイヌの特殊な進化を、皆さんと一緒に考えたいと思います。

### ●講演にあたって(菊水健史先生)

イヌは本当に不思議な動物です。種も違い、言葉も通じませんが、なぜか心が通じる気がします。それは「気がする」のか「本当に通じている」のか。2015年現在、多くの認知心理学者がこの謎を解こうと多くのテストを実施し、ヒトとイヌの関係性を明らかにしつつあります。

詳しい結果はまだこれからの研究を俟たねばなりません。予想以上にというか、予想どおりというか、イヌは情緒深く、ヒトとつながり、心をつないでいることがわかってきました。そして、イヌと共通の祖先種をもつオオカミではそのようなヒトとのつながりをもつ能力が確認できず、イヌは進化と家畜化の過程で、この能力を得たと考えられてきています。

イヌの進化の過程、ヒトとの共生の歴史を知ることは、つまりヒトがなぜイヌとは特別な関係が結べたのかを理解する、ヒトの理解にもつながります。

今回、これまで行われてきたイヌの優れた認知能力、ヒトをどのように見ているか、を紹介し、さらにそれに至った進化の過程も想像してみたいと考えています。

参加費は無料です。定員は90名ですので、参加ご希望の方は、日本ペットサミット事務局代行までメールでご連絡ください。先着順で受け付けをいたします。フェイスブックからの申し込みはできません。



# 日本ペットサミット

どうぶつ達と共に暮らす幸せな社会をつくる会

## ■第4回例会 概要

開催日時：2016年10月6日（木）18：30～20：30

開催場所：東京大学農学部フードサイエンス棟 中島董一郎記念ホール  
（東京都文京区弥生1-1-1）

営団地下鉄南北線東大前下車徒歩5分，千代田線根津下車10分

受付開始時間：18：00～

参加費：無料（先着90名）

テーマ：「ヒトとの共生を可能とするイヌの特殊な進化」

講師：菊水健史先生（麻布大学 獣医学部 動物応用科学科 伴侶動物学研究室 教授）

講演終了後，菊水先生と西村会長との対談+会場からの質疑応答 20：15～20：30



フードサイエンス棟 地図



### 【菊水健史先生プロフィール】

1970 年生まれ。1994 年，東京大学農学部獣医学科卒業。  
現在，麻布大学獣医学部動物応用科学科 伴侶動物学研究室 教授。獣医学博士。主な共著『日本の犬：人とともに生きる』（東京大学出版会），『犬のココロをよむ—伴侶動物学からわかること』（岩波書店）など多数。

### 【問い合わせ先】

日本ペットサミット事務局代行 株式会社インターズー 担当：佐久間

[TEL:03-6427-4575](tel:03-6427-4575)[FAX:03-6427-4577](tel:03-6427-4577) E-mail : [sakuma@interzoo.co.jp](mailto:sakuma@interzoo.co.jp)

〒150-0002 東京都渋谷区渋谷 1-3-9 東海堂渋谷ビル 7F